

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大塚家具

コード番号 8186

URL <http://www.idc-otsuka.jp/company/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 大塚 勝久

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務部長 (氏名) 所 芳正 (TEL) 03-5530-5522

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の業績 (平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	42,086	1.1	△138	—	△4	—	483	△3.3
25年12月期第3四半期	41,613	3.6	255	△40.8	380	△29.7	500	68.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年12月期第3四半期	26.09		—					
25年12月期第3四半期	26.99		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	46,975	34,999	74.5	1,888.24
25年12月期	47,657	36,250	76.1	1,955.71

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 34,999百万円 25年12月期 36,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,384	2.1	279	△66.9	442	△56.0	739	△13.7	39.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年12月期3Q	19,400,000株	25年12月期	19,400,000株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期3Q	864,434株	25年12月期	864,414株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年12月期3Q	18,535,568株	25年12月期3Q	18,535,586株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 事業等のリスク	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	6
(1) 商品分類別売上高	6
(2) 店舗、コントラクトその他売上高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間は、緩やかな景気回復基調が続く中、個人消費においては前半に消費税率引上げに伴う駆け込み需要が発生し、後半はその反動により、弱い動きになりました。

このような環境のもと、当社では、中期的な観点でのブランドイメージの再構築とともに、消費税率引上げ前の需要取り込み、及び引上げ後の需要喚起のための諸施策に取り組みました。

ブランドイメージの再構築につきましては、「確かな価値との出会い」を機軸に、当社が消費者に「より良い住空間を提供する存在」として認知していただけるよう積極的な広告活動を行いました。

販売促進につきましては、周年催事の開催、大型店を中心とした新たな店舗内専門店やギャラリーのオープン、短期的な需要喚起策としてマス媒体の追加的投入などを行いました。また、当社ウェブサイトではインテリア相談のための来店予約を促すオンラインツーフライン施策を開始し、当社の強みであるコンサルティングサービスをより便利にご利用いただける環境を構築するなど需要獲得に努めました。

以上の結果、売上高は420億86百万円(前年同期比1.1%増)となりました。主な内訳は、店舗が411億69百万円(前年同期比0.4%増)、コントラクトが8億68百万円(前年同期比58.3%増)となっております。売上総利益は、231億93百万円(前年同期比0.5%増)となりました。販売費及び一般管理費は233億31百万円(前年同期比2.3%増)、営業損失は1億38百万円(前年同期は2億55百万円の利益)、経常損失は4百万円(前年同期は3億80百万円の利益)となりました。四半期純利益は、投資有価証券売却益の特別利益14億6百万円、厚生年金基金解散損失引当金繰入額等の特別損失6億円の計上により4億83百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第3四半期会計期間末における総資産は469億75百万円となり、前事業年度末と比較して6億81百万円(1.4%)の減少となりました。

これは主に、現金及び預金の増加30億48百万円、受取手形及び売掛金の減少7億91百万円、投資有価証券の減少30億24百万円によるものです。

② 負債

当第3四半期会計期間末における負債は119億76百万円となり、前事業年度末と比較して5億69百万円(5.0%)の増加となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少3億84百万円、未払法人税等の増加3億66百万円、厚生年金基金解散損失引当金の増加5億7百万円によるものです。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は349億99百万円となり、前事業年度末と比較して12億50百万円(3.5%)の減少となりました。

これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加4億83百万円、配当による利益剰余金の減少7億41百万円、その他有価証券評価差額金の減少9億93百万円によるものです。

自己資本比率は前事業年度末と比較して1.6ポイント低下し74.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

(4) 事業等のリスク

当第3四半期累計期間において、前事業年度の決算短信に記載した「事業等のリスク」から重要な変更があった事項は、以下のとおりです。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものです。

また、以下の見出しに付された項目番号は、前事業年度の決算短信における「添付資料 1. 経営成績 (4) 事業等のリスク」の項目番号に対応したものです。

⑦厚生年金基金の解散によるリスク

当社の加入する東京都家具厚生年金基金(代行型総合基金)は、平成26年9月22日開催の代議員会において特例解散が決議されました。解散に伴い発生する損失に備えるため、概算見積り額5億7百万円を厚生年金基金解散損失引当金として平成26年12月期第3四半期に計上いたしますが、金額の確定は同基金の清算業務終了時点の平成27年11月頃となるため最終的な当社負担額は変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,431,413	10,480,235
受取手形及び売掛金	3,242,052	2,450,509
商品	14,801,988	14,769,637
その他	1,121,640	1,303,654
貸倒引当金	△2,020	△1,520
流動資産合計	26,595,075	29,002,516
固定資産		
有形固定資産	2,855,438	2,758,919
無形固定資産	120,543	205,728
投資その他の資産		
投資有価証券	11,767,199	8,742,849
差入保証金	6,127,334	6,077,949
その他	193,318	189,478
貸倒引当金	△1,600	△1,600
投資その他の資産合計	18,086,252	15,008,677
固定資産合計	21,062,233	17,973,324
資産合計	47,657,309	46,975,841
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,587,941	3,203,757
未払法人税等	202,812	569,525
賞与引当金	88,058	274,962
販売促進引当金	33,909	34,231
その他	4,520,794	5,218,873
流動負債合計	8,433,515	9,301,350
固定負債		
役員退職慰労引当金	481,434	477,578
厚生年金基金解散損失引当金	—	507,106
資産除去債務	348,099	339,592
その他	2,143,960	1,350,703
固定負債合計	2,973,494	2,674,980
負債合計	11,407,010	11,976,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,000	1,080,000
資本剰余金	3,690,470	3,690,470
利益剰余金	28,259,122	28,001,357
自己株式	△800,855	△800,876
株主資本合計	32,228,737	31,970,950
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,021,562	3,028,559
評価・換算差額等合計	4,021,562	3,028,559
純資産合計	36,250,299	34,999,510
負債純資産合計	47,657,309	46,975,841

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	41,613,684	42,086,661
売上原価	18,546,025	18,893,060
売上総利益	23,067,659	23,193,601
販売費及び一般管理費	22,812,245	23,331,792
営業利益又は営業損失(△)	255,414	△138,190
営業外収益		
受取利息	3	8
受取配当金	72,284	73,794
保険配当金	45,545	49,608
その他	16,822	20,018
営業外収益合計	134,654	143,430
営業外費用		
固定資産除却損	1,527	551
保証金支払利息	1,845	1,330
為替差損	4,807	2,094
支払手数料	384	3,805
その他	1,032	1,991
営業外費用合計	9,596	9,773
経常利益又は経常損失(△)	380,472	△4,534
特別利益		
投資有価証券売却益	206,564	1,406,618
受取和解金	310,500	—
特別利益合計	517,064	1,406,618
特別損失		
賃貸借契約解約損	—	1,500
減損損失	36,222	91,899
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	507,106
特別損失合計	36,222	600,505
税引前四半期純利益	861,314	801,578
法人税、住民税及び事業税	111,844	624,432
法人税等調整額	249,258	△306,512
法人税等合計	361,103	317,920
四半期純利益	500,211	483,657

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、家具販売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品分類別売上高

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
家具			
収納家具	923,716	860,376	93.1
和家具	162,209	162,161	100.0
応接	9,538,753	9,624,618	100.9
リビングボード	2,251,659	2,187,223	97.1
学習・事務	2,064,323	2,097,474	101.6
ダイニング	8,115,640	8,361,761	103.0
ジュータン・カーテン	3,568,649	3,385,797	94.9
寝具	11,230,720	11,172,498	99.5
電気・住器	1,461,205	1,514,240	103.6
単品	1,182,478	1,248,719	105.6
リトグラフ・絵画	21,075	17,625	83.6
その他	1,048,984	1,409,895	134.4
売上高	41,569,415	42,042,392	101.1
不動産賃貸収入	44,269	44,269	100.0
合計	41,613,684	42,086,661	101.1

(2) 店舗、コントラクトその他売上高

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
店舗	41,015,377	41,169,449	100.4
コントラクト	548,221	868,077	158.3
その他	50,085	49,134	98.1
合計	41,613,684	42,086,661	101.1